

事務局だより

地道な活動を続けて9年目に突入しました。昨年度の松本保健所管内の殺処分頭数が、平成14年度の活動を開始した年の1,332頭から20年度集計が647頭に減少したことを新聞に掲載していただきました。長野県からの地域猫事業への助成に加え、松本市からの補助もいただけた事も併せて、この数字に繋がったのだらうと思います。今まで猫ボランティアさんは一人で頑張って自費を投じて野良猫の手術をし、捨て猫を保護してきました。行政に代わって無責任な飼い主の尻拭いをしてきたのですから、表彰されたり、お褒めの言葉は要らないのです。行政は少しでも後押しして、多くの人々に波及させるべきだと思います。「御上が推奨してくれたからもっと頑張るぞ！」と奉仕の精神が目覚めます。

行政からの補助は〈不妊手術が進む→出産が無くなり頭数が減少→野良猫や捨て猫が減る→猫の苦情の減少→衛生的な住環境が再生→行政政策の成功〉とつながるのです。また〈小さな命でも大事にする意識レベルが向上する→地域の動物病院を利用した手術による病院の収入増/動物を介して優しい気持ちを育むことで弱者に対する思いやりも生まれる→行政に頼りがちの福祉も地域で支えるようになる/税収増と歳出負担低減→行政による新たな対策と補助〉と、このような二次的な効果も期待できます。決して無駄金使いにはつながりません。

「ねこの会」の仲間が本を出しました!!

「東京よりみち猫MAP」 一志敦子/画・文
日本出版社 1470円(税込み)



都会の人間がひしめて暮らしている直ぐそばに、猫たちがこんなにもものんびり暮らしているのが不思議なくらいです。作者は本当によく猫たちの観察をしていて、細かな描写が素晴らしいですね。またまた感心させられ、猫好きならではの作品です!

お知らせ

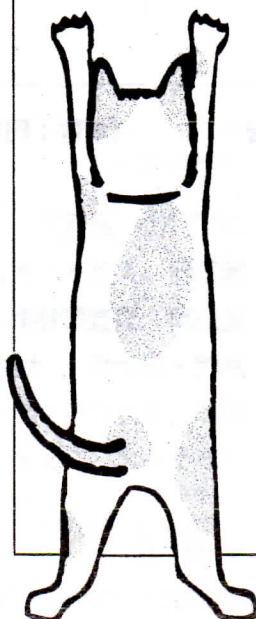
ねこの会の立ち上げは8名でしたが、現在は480名あまりに増え、沢山の方に理解と協力をいただいております。また多くの寄付をいただきいつも感謝しております。しかしながら、増える仲間とは反して亡くなった仲間も多くいます。その方たちが無念にも残していかれた猫たちを思うと、出来る限り食べ物だけでも供給して、何とか維持してあげたいと考え努力しています。しかしながら、頭数の多い借家での立ち退き、残った家族の無理解など、多難です。是非、皆様には猫より先に命を落とすことのないように、またもしそんな事が逢った時を考えて、飼育頭数を考えてほしいと思います。猫だけを可愛がり慰められるだけでは無責任です。本当に猫を可愛いと思うなら、猫の立場を思いやり、生活環境から人間関係に至るまで、猫中心に考えてみる必要があります。猫は飼い主だけが頼りですからね。



まめちゃんです♥

「ねこの会」に、
ご理解とご協力を

おねがいニャー!!



「ねこの会」掲示板

「ねこの会」では随時会員を募集しています。私たちと一緒に人にも猫にも優しい社会作りについて考えましょう。

事務局：TEL/FAX 0263-36-2192
携帯 090-2241-1860

◆取引銀行と口座

長野銀行松本東支店 ねこの会 事務局 山田敏子
口座番号：8340244

八十二銀行深志支店 ねこの会 事務局 山田敏子
口座番号：562736